※令和３年度以前入学生用

学校番号	317

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	子どもの発達と保育　新訂版　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

子どもが人とのかかわりの中で成長していく中で、子どもとかかわる人々もまた育っていきます。保育とは子どもと共に育ちあうことであるといえるでしょう。親だけではなく子どもを取り巻くすべての人々が、子どもの育ちについて学び、どのようにしたら生き生きと成長していくことができるのかを考えていきましょう。

２　学習の到達目標

子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	子どもの発達の特性や発達過程、保育などについて関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組むと共に、実践的な態度を身につけている。	子どもの発達の特性や発達過程、保育などについて、充実向上を図るための課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録 レポート 発表 自己評価など	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録 レポート 発表 定期考査 自己評価など	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録 レポート 発表 自己評価など	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録 レポート 発表 定期考査の結果 など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	子どもの発達の特性	○「子どもの発達と保育」を学ぶにあたって ○発達と乳幼児期の意義 ○発達と保育環境 ○児童観と発達観	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○	a:乳幼児期・児童期の発達に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 視聴覚教材など、子どもの観察を通じて、子どもの発達についての課題を見出し、その解決を目指して考え、表現している。 c: 乳幼児期・児童期の課題についてその解決方法について検討する技術を身につけている。 d: 乳幼児期・児童期の課題の解決に主体的に取り組むために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査 レポート
	子どもの発達の過程	○子どもの発育 ○子どもの精神発達 ○人間関係の発達	○ ○ ○	○ ○ 	 ○	○ ○ ○	a:胎児・乳幼児の発育について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 乳幼児の精神発達における周りからの働きかけの重要性を理解し、課題を見出し、その解決を目指して考え、表現している。 c: 乳幼児の精神発達における周りからの働きかけの重要性を理解し、子どもに適切にかかわる技術を身につけている。 d: 乳幼児の精神発達において周りからの働きかけの重要性を理解し、子どもに適切にかかわるために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 実習記録 発表 定期考査 自己評価など

※令和３年度以前入学生用

2学期	子どもの生活	○生活と養護 ○子どもの遊び ○生活習慣の形成 ○健康管理と事故防止 ○保育所実習	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:乳幼児期の食生活や遊びなど生活の特徴について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 乳幼児期の食生活や遊びなど生活についての課題を見出し、その解決を目指して考え、表現している。 c: 乳幼児期の子どもに適切に関わることができる技術を身につけている。 d: 集団保育の実習を通じて、乳幼児期の子どもに適切に関わることができる知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査 実習記録 レポート 発表 自己評価
	子どもの保育	○保育の意義と重要性 ○家庭保育と集団保育 ○保育の方法	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:家庭保育と集団保育の特徴や役割について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 b: 家庭保育と集団保育の特徴や役割についての課題を見出し、その解決を目指して考え、適切に判断し、表現している。 c:現在の保育の問題点について検討する技術を身につけている。 d: 子どもの保育について、主体的に取り組むために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 実習記録 レポート 発表 定期考査 自己評価
3学期	子どもの福祉	○子どもの福祉 ○子育て支援	○ ○	○ 	 ○	○	a: a:児童福祉の理念や子育て支援の課題について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 b: 児童福祉の理念や子育て支援を見つめて課題を見出し、その解決を目指して考え、表現している。 c:次代を担う児童の健全育成を支える技術を身につけている。 d: 児童福祉の理念や子育て支援の課題を認識するための知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 実習記録 レポート 発表 定期考査 自己評価

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。